年間指導計画案　第1学年

※「ミニ教材」には、年間授業時数を配当していません。使用する場合は同じ内容項目の教材と差し替えるなど、年間で 22 の内容項目すべてを充足するようご留意ください。

学校の教育目標　・自ら考え進んで行動する。　・互いに理解し助け合う。　・よく学び美しい心を養う。
学年の重点項目　・助け合い励まし合う態度を養う。　・ものごとに積極的に参加する意欲を養う。
・自然と親しむ心情を養う。

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問 （◎中心発問、◆学びのキーワード）	評価のポイント （□ねらいについて，◇指導方法について）	教科等との関連	テーマ
※	ミニ教材	**難しい宿題**	D-(21)	感動、畏敬の念	美しいものに感動する心	感動の対象や感じ方には想像以上の広さや深さがあり、その感動が生きる原動力となり私たちの人生を豊かにすることの自覚を通して、心豊かに生きていこうとする心情を高める。	○教科書4、5ページと動画を見ながら、道徳科での学び方を確認しよう。 ◆「美しいものに感動する心」について考えよう。 ○共感したところや「自分なら……」と思ったことはあったか。 ◎あなたが最も美しいと感じたものはなんだろう。 ○みんなの考えを聞いてどんなことを思ったか。 ○美しいものに感動する心について学んだことを、まとめよう。	□自分の考え方を大切にしながらも固執せず、他者の考えには共感し、自分の考えを広げようとする意見や記述が見られたか。 ◇さまざまな意見について「どれもよい」で終わるのではなく、他者の意見のどこに、どう思うのかを考えさせることができたか。	美術	
4月（3時間）	1	**サッカーの漫画を描きたい**	A-(4)	希望と勇気、克己と強い意志	夢に向かって	夢をもつことで、困難に直面しても前向きに挑戦を続け、困難や失敗を乗り越えていけるようになることの自覚を通して、目標に向かって着実にやり抜こうとする実践意欲を育てる。	○日常生活のほんの小さな目標であっても、達成できて満足した経験を挙げてみよう。 ◆「夢に向かって」いくために大切なことは、なんだろう。 ○どんな思いで、高橋さんは将来の目標を決めたのだろう。 ◎漫画を描くうえでのさまざまな困難にも負けず、高橋さんはなぜ努力できたのだろう。 ○夢を追い続けるためには、どんなことが大切だろう。	□夢をもつことで前向きに努力できるようになることや、生活の中で小さな目標をもって取り組もうとすることについての発言や記述が見られたか。 ◇問い返しによって夢をもつ意味について自分ごととして深く考えさせることができたか。	美術、保体、総合	自立と共生、スポーツ
	2	**人のフリみて**	B-(6)	思いやり、感謝	ありがとうのもつ力	日々の生活の中には自分を支えてくれている多くの善意や思いやりがあり、それらへの感謝を素直に表すことで人間関係が豊かになることを自覚し、感謝の思いを表そうとする心情を育てる。	○最近、誰かに感謝した経験はあるか。隣の人に「ありがとう。」と言ってみよう。 ◆「ありがとうのもつ力」について考えよう。 ○自分に向けられた「ありがとう。」ではないのに、まねしたいと思ったのはなぜだろう。 ◎「ありがとう。」の言葉には、どんな力があるのだろう。 ○「ありがとう。」の気持ちを伝えるとき、大切にしたいのはどんなことだろう。	□自分の周りにはさまざまな支えが存在していることや、それを当たり前と思わないこと、感謝の気持ちを素直に表現する大切さなどについての発言や記述が見られたか。 ◇発問や板書の工夫によってさまざまな意見に出し合えるようにし、多面的・多角的に考えを深めさせることができたか。	国語、総合	
	3	**〝村人B〟には……**	C-(15)	よりよい学校生活、集団生活の充実	チームの一員として	一人ひとりが集団の一員として意識と責任をもち、自分にできる役割を精一杯果たすことが、自分や集団の成長や誇りにつながることの自覚を通して、集団生活を充実させようとする実践意欲を育てる。	○学級での自分の役割について、どんな思いで取り組んでいるか。 ◆「チームの一員として」大切にしたいことはなんだろう。 ○谷地は、バレーボール部のマネージャーはどんな姿であるべきと考えていただろう。 ○バレーボール部の試合を見た谷地は、どんなことを考えていただろう。 ◎日向の「〝村人B〟には〝村人B〟のカッコ良さがあんだよ!!」は、何を伝えたかったのだろう。 ○チームを構成する一人として、大切にしたいのはどんな考えだろう。 ○今日の話し合いで学んだことをまとめよう。	□所属するさまざまな集団のために自分自身ができることを見つけ、責任をもって行うことで自分や集団の成長や誇りが得られることや、よりよい集団の在り方についての発言や記述が見られたか。 ◇問い返しで揺さぶりをかけることで、集団の中で自分にできることを実践して貢献することの意味について考えさせることができたか。	美術、保体	スポーツ
5月（3時間）	4	**「愛情貯金」をはじめませんか**	B-(7)	礼儀	あいさつの大切さ	あいさつには、互いの存在を認め合い、心を温め合うことで、人と人との関係を深める力があることの自覚を通して、時、場所、場面に応じて適切な言動をしようとする態度を育てる。	○ふだん、あいさつをしているか。あいさつは、なんのためにしているのだろう。 ◆「あいさつの大切さ」について考えよう。 ○「あいさつの有無でずいぶんと気分が変わる」のは、どうしてだろう。 ○あいさつをするときに、あなた自身が気をつけていることや心掛けていることは、なんだろう。 ○「おはようございます。」の後に、どんなことを言えばよいか考えて、ペアになってやってみよう。 ◎あいさつはどうして大切なのか、改めて考えてみよう。 ○あいさつをするうえで、これからどんなことを大切にしていきたいだろう。	□あいさつが人間関係や社会生活を円滑にするものであることや、時、場所、場面に応じた言動をとろうとする発言や記述が見られたか。 ◇発問構成や体験的な活動によって、主体的にあいさつをする大切さについて考えさせることができたか。	国語、特活	

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問 （◎中心発問、◆学びのキーワード）	評価のポイント （□ねらいについて，◇指導方法について）	教科等との関連	テーマ
	5	**さかなのなみだ**	C-(11)	公正、公平、社会正義	いじめのない集団	集団内で苦しむ人がいたら、集団の一員として一人ひとりが行動することでいじめのような問題を解決に導けることを自覚し、よりよい集団や社会をつくろうとする態度を育てる。	○学級の中でいじめが起きているとしたら、あなたはどう思うか。 ◆「いじめのない集団」であるために、大切なことはなんだろう。 ○「せまい社会のなかにも」いじめがあるということについて、どう思うか。 ○「ほっとした表情」とあるが、いじめられていた子はどんな気持ちになったのだろう。 ◎さかなクンが、中学生のときいじめに接した経験から考えたことは、どんなことだろう。 ○いじめのない集団であるためには、どんなことが大切だろう。	□よりよい集団を築くために、いじめなどを見て見ぬふりせず、集団の一員として積極的に行動しようとする発言や記述が見られたか。 ◇話し合いや発問などから、いじめの問題を多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	特活	いじめ
	6	**言葉の向こうに**	B-(9)	相互理解、寛容	お互いの立場の理解	相手の様子が見えないと、多様なものの見方や考え方、立場があることを忘れ、自分の考えに固執して伝え方がおろそかになることを自覚し、寛容の心をもとうとする態度を育てる。	○インターネットの書き込みの匿名性について、あなたはどう思うか。 ◆「お互いの立場の理解」とは、どうすることをいうのだろう。 ○必死で反論する私の言葉がだんだんエスカレートするのはなぜだろう。 ○「中傷する人たちと同じレベルで争わないで。」という書き込みを見て、「私」はどう思っただろう。 ◎「私」は「いちばん大事なことを忘れていた。」と言っているが、どんなことを忘れていたのだろう。 ○お互いの立場を理解し尊重するとは、どういうことだろう。	□自分の発する言葉の向こうにそれを受け取る他者がいることや、異なった考えを受け入れることの大切さについての発言や記述が見られたか。 ◇「分かっていても実践は難しい」という人間理解も含めて考えさせることができたか。	国語、技・家	いじめ、情報社会
6月（4時間）	7	**葉っぱ切り絵で見えた道**	A-(3)	向上心、個性の伸長	自分らしさ	他者と比較せず自分のよさを大切にすることで、自分の弱みをも強みに変えて自分らしく生きていけることの自覚を通して、個性を磨いてよりよく生きようとする実践意欲を育てる。	○何をもっていたら、自信をもって人生を過ごせるだろう。 ◆「自分らしさ」を大切にするために、必要なことはなんだろう。 ○就職後、自分の「できないこと」ばかりに目が行くようになったリトさんは、どんな思いで毎日を過ごしていたのだろう。 ○病院で診断を受けたリトさんは、どんな思いだったのだろう。 ◎リトさんが「できること」を探してみようと決意したのは、どんな考えからだろう。 ○あなたらしさは、どんなところに生かせるだろう。	□自らの経験を基に自己を見つめ、自分のよさを大切に、これからの生き方の中でそれをさらに伸ばしていこうとする発言や記述が見られたか。 ◇自己を振り返ることで自分の弱みと強みに気づかせ、自分らしく生きていくことの大切さを考えさせることができたか。	美術、総合	自立と共生
	8	**ばあば**	D-(19)	生命の尊さ	共に生きる	生命は互いに支え合い、共に生かされており、その生命同士のつながりに感謝することが生命の尊重につながることの自覚を通して、かけがえのない生命を尊重しようとする態度を育てる。	○祖父母や曽祖父母と同居している人はいるか。 ◆「共に生きる」ことについて考えよう。 ○足腰が弱らないようにばあばがトレーニングしていることを知ったとき、「僕」はどんなことを考えただろう。 ○ばあばが、「死んだ息子とじいちゃんのところへ、はよう行きたい」と言ったとき、あなただったらばあばにどんな声を掛けるだろう。 ◎「僕」たちは、ばあばから何をもらっていたのだろう。 ○共に生きることの意味について、考えてみよう。	□生命あるものは互いに支え合って生き、生かされていることや、自他の生命を尊重して生きたいといった発言や記述が見られたか。 ◇「僕」がばあばからもらっていたことについて、共に支え合って生きている視点で考えさせることができたか。	保体、技・家	生命の尊厳
	9	**木の声を聞く**	D-(20)	自然愛護	自然と共に生きる	私たち人間は自然に生かされているという意識をもち、人間の力が及ばない自然に対して謙虚に向き合うことが大切であることを自覚し、自然愛護に努めようとする実践意欲を育てる。	○自然に触れたり見たりして、「美しいなあ！」などと心が動いた経験を思い出してみよう。 ◆「自然と共に生きる」ために、大切なことはなんだろう。 ○塚本さんが、この大藤は移植できる、と確信できたのはどうしてだろう。 ◎塚本さんは、どんなことを大切にして、樹木と向き合っているのだろう。 ○人間が自然と共に生きるために、大切なことはなんだろう。	□人間が上の立場で自然を保護しようとするのではなく、自然の恵みをもらって生かしていただいているという塚本さんの考えに共感し、自然を守ることの意味を考え、自ら自然を愛護しようとするような意欲的な発言や記述が見られたか。 ◇話し合いや書く活動から、自然の一部としての人間という認識や、自然への謙虚な姿勢の大切さを考えさせることができたか。	理科、総合	自立と共生、環境と未来

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問 （◎中心発問、◆学びのキーワード）	評価のポイント （□ねらいについて，◇指導方法について）	教科等との関連	テーマ
	10	**疾走、自転車ライダー**	A-(2)	節度、節制	安全への心構え	自分だけは大丈夫と思い込まず、周囲の安全も考えて自分の心身をコントロールする心構えが必要であることを自覚し、安全で調和のある生活を送ろうとする実践意欲を育てる。	○これまでに、事故やけがで「ひやりとした」経験はないか。なぜそうなったのだろう。 ◆「安全への心構え」で大切なのは、どんなことだろう。 ○犬を連れたおじさんやベビーカーを押した女の人の横を、スピードを上げて走る行雄は、どんな気持ちだっただろう。 ○行雄は、猫が飛び出したせいで事故が起こったと言うが、あなたはどう考えるだろうか。 ◎行雄の言う「安全運転」について、あなたはどう考えるだろうか。 ○交通安全に限らず、自分や周りの人の身の安全を守るためには、どんなことに気をつけたらよいだろう。	□自身の安全や防災への備えなどについて捉え直そうとする発言や記述が見られたか。 ◇問い返しによって、自他の安全や命を守るという視点で、安全について多面的・多角的に考えさせることができたか。	特活	安全な生活
7月（2時間）	11	**門掃き**	C-(12)	社会参画、公共の精神	しきたりに込められた思い	社会の一員であるという意識をもち、ふだんから周囲に気配りをし助け合おうとすることが社会連帯につながることの自覚を通して、主体的に社会に関わろうとする態度を育てる。	○ご近所さんとトラブルにならない掃除の仕方とは、どんなものだろう。 ◆「しきたりに込められた思い」について考えよう。 ○「ちゃんとお隣さんとの境も掃くんやで！　挨拶もしてな！」と母から言われたときの「僕」の気持ちを考えよう。 ◎「僕」が「門掃き」を通して気づいたのはどんなことだったのだろう。 ○身近で実践できる気配りには、どんなものがあるだろう。	□「門掃き」に込められた助け合いの精神や社会連帯の大切さについて、深く考えているような発言や記述が見られたか。 ◇発問構成によって、他者との助け合いや気配り、社会連帯についての発言や感想を引き出すことができたか。	社会、数学、特活	社会参画、伝統と文化
	12	**使っても大丈夫？**	C-(10)	遵法精神、公徳心	法の役割	法の下で自他の権利を大切にすることが、社会の秩序を守り、豊かな社会の形成につながることの自覚を通して、法やきまりを守り、自他の権利を重んじようとする判断力を育てる。	○写真のデータなどを友達とやり取りした経験はあるか。その中で、これは問題ではないかと感じたことはあるか。 ◆「法の役割」について考えよう。 ○事例 A～C について、何が問題なのだろう。 ○事例 A～C とは逆に、事例 D のように自分が描いた絵を無断で使われたらどう思うだろう。 ◎著作権法などの法律は、なぜあるのだろう。また、社会でどんな役割を果たしているのだろう。 ○自分が法を守っていくために必要なのは、どんなことだろう。	□法やきまりが社会でどんな役割を果たしているかを考え、自他の権利を重んじようとする発言や記述が見られたか。 ◇発問構成によって、権利を使う側、使われる側両方の視点から多面的・多角的に考えさせることができたか。	技・家	情報社会、法教育
9月（4時間）	13	**ソウタとミオ**	B-(8)	友情、信頼	友情の鍵	同性か異性かに関わらず、友達のことを多面的に見て相手のよさを見つけ、お互いに信じ合い高め合う意識が大切であることを自覚し、友達と信頼し合う関係を築こうとする態度を育てる。	○日常生活で友達がいてよかったと思うのは、どんなときか挙げてみよう。 ◆何が「友情の鍵」になるのだろう。 ○動画がアップされているのを見たとき、「僕」はどうしてミオを疑ったのだろう。 ○ミオが応援してくれていたことを知ったとき、ミオの顔を思い浮かべながら、「僕」はどんなことを考えていたのだろう。 ◎「僕」が、ミオに対して一方的な見方しかできなかったのはどうしてだろう。 ○友情を深めるために大切なのは、どんなことだろう。	□信頼し合える関係を築くために友達のよいところを見つけ、一層友達を大切にしたいといった発言や記述が見られたか。 ◇問い返しを通して、友情を育む鍵となるものを深く考えさせることができたか。	保体、技・家、特活	いじめ、情報社会、スポーツ
	14	**私らしさって？**	A-(1)	自主、自律、自由と責任	自分を大切にする	自分と向き合い、自分の中にぶれない軸をもつことで、周囲に流されず自信をもって考え判断できるようになることの自覚を通して、責任をもって自律的に行動しようとする実践意欲を育てる。	○仲のよい友達と別のクラスになったことはあるか。どんな気持ちになったか。 ○周囲が気になって、自分の意見を正直に言えなかったことはあるか。そのとき、どんなことを考えたか。 ◆「自分を大切にする」ために、必要なことはなんだろう。 ○周りが気になり、自分の意見が言えなくなっていくユウコの心の変化を、あなたはどう思うか。 ◎「ユウコらしくないよ。」という言葉を思い出しながら、ユウコはどんなことを考えただろう。 ○自分が変わっていくように感じたとき、改めて考えたいのはどんなことだろう。	□周囲に惑わされず、自分の内にある規律に基づき、自分で考え、決め、行おうとすることの大切さについて自分自身との関わりの中で考えを深めたような発言や記述が見られたか。 ◇問い返しによって、自分の内にある規律に従って行動することについて、生徒が自らの生き方に生かそうと考えさせることができたか。	特活	いじめ

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問 （◎中心発問、◆学びのキーワード）	評価のポイント （□ねらいについて，◇指導方法について）	教科等との関連	テーマ
	15	**震災を乗り越えて―復活した郷土芸能―**	C-(16)	**郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度**	**郷土芸能を伝える**	地域の一員として、郷土の誇りや愛着がこもった伝統と文化を自分たちの手で継承することが郷土の持続的な発展につながることの自覚を通して、主体的に郷土に関わろうとする態度を育てる。	○郷土芸能や伝統芸能について、どんな印象をもっているか。 ◆「郷土芸能を伝える」ときに、大切なことはなんだろう。 ○長谷川さんや長洞くんにとって、郷土芸能はどういったものなのだろう。 ○文化祭の発表で大きな拍手が沸き起こったとき、生徒のみんなはどんな気持ちだっただろう。 ◎長洞くんが、後輩たちに「郷土芸能を自分たちの手で伝えていってほしい」のはどうしてだろう。 ○あなたが住む地域には、どんな伝統や文化があるだろうか。また、それにはどんな意味があるのだろう。	□地域に伝えられてきた伝統と文化を、自分たちが受け継いでいきたいといった発言や記述が見られたか。 ◇自分自身との関わりの中で郷土の伝統と文化について深く考えさせることができたか。	社会、特活	安全な生活、伝統と文化
	16	**どうして？**	C-(11)	**公正、公平、社会正義**	**公平とは何か**	公平とは、集団の中で不当に利益を得たり苦しんだりしないように、誰もが納得できる決め方で利益や負担を分配することであると自覚し、公正な社会を築こうとする判断力を育てる。	○「公平」や「不公平」を感じるのはどんなときか。 ◆「公平とは何か」について考えよう。 ○事例㋐と㋑について、あなたならＡさん、Ｂさんの立場でどう説明するか、理由を含めて考えてみよう。 ◎Ａさんが「公平」、Ｂさんが「不公平」だと考えている理由は、それぞれなんだろう。 ○公平かどうかを判断するときに、大切にしたい考え方をまとめてみよう。	□友達の意見を聞きながら、公平性の判断基準について主体的に考えている発言や記述が見られたか。 ◇相手の立場になって考えさせるなど、多面的・多角的に考えさせることができたか。	社会、総合	自立と共生、法教育
10月（4時間）	17	**さよなら、ホストファミリー**	C-(17)	**我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度**	**日本を伝える**	他国の人と対等に交流するには、日本人としての意識をもって自国の歴史や伝統、文化を知る必要があることを自覚し、日本の伝統と文化のよさを発信しようとする実践意欲を育てる。	○他国の人に日本のものや文化について教えてと言われたら、どんな話をするか。 ◆他国の人に「日本を伝える」ときに、大切なことはなんだろう。 ○なぜ知子はソニアとの会話で、知ったかぶりをしたり、いら立ったりしたのだろう。 ◎知子とソニアがそれぞれ考えていたコミュニケーションの違いから、知子はどんなことに気づいたのだろう。 ○あなたは、日本の伝統と文化を伝えていくことについて、どのように考えるだろうか。	□国際社会に生きる日本人としての自覚について考え、日本のよさの理解や伝統と文化の継承に努めようとする発言や記述が見られたか。 ◇知子と生徒自身の姿が重ね合わさるようにして、自分ごととして深く考えさせることができたか。	社会、外国語	伝統と文化、国際理解
	18	**違いを乗り越えて**	C-(18)	**国際理解、国際貢献**	**他国の人と接する**	お互いの文化や習慣などを学び合い、尊重しようとする気持ちが根底にあることで、他国の人と通じ合う関係が築けることの自覚を通して、進んで国際理解に努めようとする実践意欲を高める。	○国際交流と聞いて、どんなイメージをもつか。 ◆「他国の人と接する」ときに、どんなことが大切だろう。 ○そば屋でちょっとしたけんかになり、「私」がすっきりしない気持ちになったのはなぜだろう。 ○なぜ「私」はインドネシアの文化を理解しようと、Ａさんに熱心に尋ねるようになったのだろう。 ◎「私」にとって、「通じ合えた」とはどういうことだったのだろう。 ○異なる文化や習慣の人々と接するとき、私たちはどんなことを大切にしていけばよいだろう。	□困難があっても、お互いの文化や習慣を尊重し合う関係を築くことの大切さに関する発言や記述が見られたか。 ◇補助発問や問い返しによって、立場を変えて深く考えさせることができたか。	社会、外国語	自立と共生、伝統と文化、国際理解
	19	**バスと赤ちゃん**	B-(6)	**思いやり、感謝**	**社会の中での思いやり**	互いの存在を肯定的に受け止める人間愛の精神はみんなの心の中にあり、それをみんなで発揮することで、温かな社会生活が成り立つことを自覚し、思いやりの心を能動的に示そうとする態度を育てる。	○街中で、周りの人から親切にされた経験はあるか。そのときどう感じたか。 ◆「社会の中での思いやり」の大切さについて考えよう。 ○どうしてお母さんは「降ります。」と言ったのだろう。 ○運転手さんがアナウンスで乗客たちに伝えたかったのはどんな思いだろう。 ◎最初に拍手をした乗客は、どんな思いだったのだろう。ほかの乗客はどんな思いでそれに続いたのだろう。 ○この光景は、どうして「私」の大切な思い出になったのだろう。 ○社会の中で他者に思いやりを示すには、どんな気持ちや考えが必要だろう。	□自分の周りには多くの人々の善意があることや、人間愛の精神をもって思いやりの心を能動的に示そうとする発言や記述が見られたか。 ◇発問構成の工夫によって、自分自身との関わりの中で深く考えさせることができたか。	技・家、総合	自立と共生、社会参画

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問 （◎中心発問、◆学びのキーワード）	評価のポイント （□ねらいについて，◇指導方法について）	教科等との関連	テーマ
	20	**三人の乗客**	B-(9)	相互理解、寛容	理解し合うために	理解し合うとは、自己中心的で相手の立場や事情に考えが及ばないという人間の弱さを含めて分かり合うことであると自覚し、寛容の心をもって相互理解しようとする態度を育てる。	○電車などで座席を譲ったことはあるか。そのとき、どんなことを感じたか。 ◆「理解し合うために」大切なことはなんだろう。 ○本当は心温まる場面になったはずなのに、三人の乗客がもやもやしているのはなぜだろう。 ◎三人の乗客それぞれに、足りなかった考え方はなんだろう。 ○人と人がもっと理解し合うためには、どんなことが大切だろう。	□理解し合うという主題に沿い、自分の考えだけでなくそれぞれの立場を尊重し、いろいろな考え方があることなど、寛容の心、相互理解の大切さに関する発言や記述が見られたか。 ◇友人との意見交換、班別のディスカッション、ロールプレイなどの体験的な学習で、気づかせたり深く考えさせたりすることができたか。	総合	自立と共生
11月（4時間）	21	**あらゆるものに神は宿っている**	D-(20)	自然愛護	自然への向き合い方	人間は他の動植物と同様に自然の一部で、自然の中で生かされており、自然に対して謙虚に向き合う必要があることを自覚し、自然を愛護しようとする態度を育てる。	○アイヌ文化について知っていることはあるか。 ◆「自然への向き合い方」について考えよう。 ○心に最も強く残った部分はどこだろう。 ○心を込めて作られたよい道具には、よい霊が宿っているという考え方から、アイヌ民族のどんな生き方を感じるか。 ◎アイヌ文化には、自然に対してどんな願いや思いが込められているのだろう。 ○周りの動植物や自然環境への向き合い方について、考えてみよう。	□人間は自然の一部であり、人間の力は有限であることや、自然に対して謙虚に向き合おうとすることについての発言や記述に見られたか。 ◇アイヌ文化の暮らしぶりや考え方を手がかりにして、自分たちの自然への向き合い方を考えさせることができたか。	社会、理科	環境と未来、安全な生活、生命の尊厳、伝統と文化
	22	**あったほうがいい？**	C-(12)	社会参画、公共の精神	過ごしやすい社会	一人ひとりが社会の一員として、人任せにせず社会全体にとっての利益を考えることで過ごしやすい社会になることの自覚を通して、よりよい社会の実現に努めようとする実践意欲を育てる。	○路上に捨てられたゴミを見た経験はあるか。そのときどんなことを考えたか。 ◆「過ごしやすい社会」にするために、大切なことはなんだろう。 ○ゴミ箱がないことで、どんな問題が起こるだろう。また、ゴミ箱があることで、どんな問題が起こるだろう。 ○誰もが街をきれいにしたいと思っているはずなのに、ゴミに関する問題が起こるのはなぜだろう。 ◎ゴミに関する問題を解決するためには、どんなことが大切なのだろう。 ○過ごしやすい社会にするために、私たち一人ひとりにどんな心構えが必要か、考えをまとめてみよう。	□身近にあっても解決が一筋縄ではいかない現代的な問題に対し、よりよい社会の実現を目指して、具体的な解決を自分なりに考えようとする意欲が発言や記述に見られたか。 ◇ゴミ問題に対する手だてを論じることに終始するのではなく、よりよい社会を実現するために、一人ひとりにどんな気持ちが大切かを考えられるような展開であったか。	社会、特活	環境と未来、安全な生活、社会参画
	23	**ふれあい直売所**	C-(10)	遵法精神、公徳心	きまりを守る	一人ひとりが、同じ社会にいる人のことやその社会の充実を考えながらきまりを守ることで、安心して過ごせる温かな社会が実現できることを自覚し、規律のある社会をつくろうとする実践意欲を育てる。	○みんながきまりを守るのはどうしてか。きまりを守るのは誰のためだろう。 ◆「きまりを守る」のは、なんのためなのだろう。 ○「私」はどんな思いで直売所に野菜を出しているのだろう。 ○「私」が妹に、直売所で不正があるのではないかと言われて、もやもやしたのはなぜだろう。 ◎「私」が、これからも直売所を続けていこうと思ったのは、どんな思いからだろう。 ○一人ひとりがきまりを守ることは、なぜ大切なのだろう。	□安心して過ごせる温かな集団や社会を実現するために、進んできまりを守ろうとすることに関わる発言や記述が見られたか。 ◇生徒の問題意識を肯定的に受容し、それを生かしながら授業を展開できたか。	社会、技・家	安全な生活、社会参画、法教育
	24	**あふれる愛**	D-(19)	生命の尊さ	生命を大切にする	たとえ死が近づいていても、全ての生命が愛され望まれて生まれてきた存在であり、そう信じることが生きる力になることの自覚を通して、自他の生命を尊重しようとする態度を育てる。	○マザー・テレサという人を知っているか。 ◆「生命を大切にする」ためには、どんなことが必要だろう。 ○赤ん坊が捨てられたり、生きているのに見捨てられた人々が路上にあふれたりしている様子を思い浮かべて、あなたはどんなことを思うか。 ○何が、院長の心を動かしたのだろう。 ○マザー・テレサは、なんのために「死を待つ人の家」を作ったのだろう。 ◎マザー・テレサは、どうしてこれほど真剣に命と向き合おうとするのだろう。 ○生命を大切にすることについて、考えたことをまとめてみよう。	□死を待つ人々でさえも救おうと懸命に活動するマザー・テレサの姿に共感し、そこから生命の重さを見つめて大切にしようとする発言や記述が見られたか。 ◇自分に近づけて考えさせ、生命について新たな気づきを促すことができたか。	社会、外国語	自立と共生、生命の尊厳、国際理解、先人の伝記

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問 （◎中心発問、◆学びのキーワード）	評価のポイント （□ねらいについて，◇指導方法について）	教科等との関連	テーマ
12月（2時間）	25	**iPS細胞で難病を治したい**	A-(5)	真理の探究、創造	新しいものを生み出す	分からないことをそのままにせず、未来のために実現したいことを見定め、物事の真の姿を見極めたいという強い思いが新しいものを生み出すことを自覚し、真理を探究しようとする実践意欲を育てる。	○iPS細胞について、何か知っていることはあるか。 ◆「新しいものを生み出す」ために、大切なことはなんだろう。 ○山中さんは、iPS細胞を作り出すまでに、どんな工夫をしたのだろう。 ○一生をかけても実現できないかもしれないのに、山中さんはなぜ新しい多能性幹細胞を作り出そうと考えたのだろう。 ◎所長を退いた後も研究を続ける山中さんの、原動力になっているものはなんだろう。 ○あなたは、山中さんの生き方からどんなことを学んだだろう。	□よりよい未来のために新しいものを創造していくことに対する意欲を示すような発言や記述が見られたか。 ◇幾度も挫折を乗り越えながら研究を進めてきた山中さんの原動力となるものを話し合わせ、自分ごととして考えさせることができたか。	理科、総合	自立と共生、生命の尊厳
	26	**その声は**	C-(14)	家族愛、家庭生活の充実	家族への思い	家族はお互いにかけがえのない存在であり、お互いに温かな感情で結ばれていることの自覚を通して、家族に感謝し家庭の中で自分の役割を果たそうとする態度を育てる。	○みんなにとって、家族とはどんな存在か、挙げてみよう。 ◆「家族への思い」について考えよう。 ○どうして携帯電話を握る男性は、電話をすることをためらっていたのだろう。 ○乗客たちは何を思って男性に電話を勧めたのだろう。 ◎乗客たちは、嗚咽を懸命に抑える男性を見守りながら、どんなことを考えていただろう。 ○家族について、自分はどんな思いをもっているか、まとめてみよう。	□電車内での夫婦や周りの乗客の考えを自分ごととして捉え、家族の存在や在り方について考えている発言や記述が見られたか。 ◇携帯電話の男性の葛藤について多面的・多角的な考えをもたせ、家族愛について自分ごととして考えさせることができたか。	技・家	生命の尊厳
1月（3時間）	27	**ゆうへ ―生きていてくれてありがとう―**	D-(19)	生命の尊さ	支え合う生命	誰もが互いに支え合って生きており、また多くの人々の支えによって生かされている唯一無二の存在であることの自覚を通して、かけがえのない生命を大切にしようとする心情を育てる。	○「1．17希望の灯り」はなんの火だと思うか。 ◆「支え合う生命」について考えよう。 ○しょうくんを失ったたかいさんが、自分が生き残ったことを責め続けたのはなぜだろう。 ○たかいさんはどんな思いから、しょうくんのもとには行かず、ゆうちゃんと一緒に生きる選択をしたのだろう。 ◎たかいさんの「生きてきてよかった」には、どんな思いが込められているのだろう。 ○一人ひとりの命を大切にするとは、どういうことだろう。	□生きていることや生かされていることの意味について考え、生命のつながりや支え合いに関する発言や記述が見られたか。 ◇たかいさんや家族の思いについて考えさせることを通して、生命あるものは互いに支え合って生き、生かされていることを考えさせることができたか。	社会、特活	安全な生活、生命の尊厳
	28	**旗**	B-(8)	友情、信頼	友情が生まれるとき	相手のことを思いやり、相互に信頼し受け入れ合おうとする関係の上に友情が生まれることの自覚を通して、友達と互いに励まし支え合おうとする心情を育てる。	○友情を感じるのはどんなときか。 ◆「友情が生まれるとき」とは、どんなときだろう。 ○レモンいろの旗は、少女にとってどんな存在だったのだろう。 ○友だちからの連絡がなくなったとき、少女はどんな気持ちだっただろう。 ◎少女は、自分の布が旗のまん中にあるのを見たとき、どんなことを思っただろう。 ○友情について、考えたことをまとめてみよう。	□双方向に友達を励まし支えることの大切さについて、自分自身との関わりの中で考えている発言や記述が見られたか。 ◇問い返しの発問などによって、生徒自身の経験を踏まえて、少女と友だち相互の視点から深く考えさせることができたか。	数学、特活	いじめ
	29	**裏庭での出来事**	A-(1)	自主、自律、自由と責任	誠実な生き方	誠実さは、自分の弱さから逃げない心や自分自身に対する誇りから生まれることの自覚を通して、自分の行動に責任をもち、自らを律し、誠実に生きようとする判断力を育てる。	○「誠実な生き方」と聞いて、どんな生き方を思い浮かべるか。 ◆「誠実な生き方」は、どこから生まれるのだろう。 ○健二について、問題に感じたところはどこだろう。 ○健二は家に帰ってから、どんなことを考えていただろう。 ◎次の日、健二を職員室へ向かわせたものはなんだったのだろう。 ○今日学んだこと、気づいたこと、考えたことから、誠実な生き方とはどういうことか、まとめてみよう。	□誠実な生き方を支える逃げない心や自分の誇りなどについて考え、自らも誠実に生きようとする発言や記述が見られたか。 ◇問い返しの発問などによって、生徒自身の体験と重ねながら健二の決断を支える道徳的価値について考えさせることができたか。	特活	いじめ

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問 （◎中心発問、◆学びのキーワード）	評価のポイント （□ねらいについて，◇指導方法について）	教科等との関連	テーマ
2月（4時間）	30	**おじいさんの 100 ドル**	C-(18)	国際理解、国際貢献	国際貢献のために	国際貢献活動は、同じ地球家族として助け合うという温かな人類愛に基づく行為であることの自覚を通して、世界平和と人類の幸福のために自分にできることを考え実践しようとする態度を育てる。	○海外での日本の援助活動について知り、どんな感想をもったか。 ◆「国際貢献のために」大切なのは、どんなことだろう。 ○佐藤さんはどんな思いで募金活動を行っていたのだろう。 ○自分自身も苦労している人々が寄付してくれることに気づいた佐藤さんは、どんなことを考えただろう。 ◎募金活動の研修を通して、佐藤さんが学んだことはなんだろう。 ○国際貢献をするうえでどんなことが大切か、考えをまとめてみよう。	□世界で起こる問題を自分たちに関わる問題として考え、「少しでも力になりたい」といった発言や記述が見られたか。 ◇話し合いの活動を通して国際貢献活動への関心・意欲を高める授業展開ができたか。	社会、外国語、総合	自立と共生、社会参画、国際理解
	31	**オーロラ ―光のカーテン―**	D-(21)	感動、畏敬の念	自然に感動する心	人間の力を超えた自然などのすばらしさに感動することで、人間の心は豊かになり、自身の成長にもつながることの自覚を通して、畏敬の念を深めようとする心情を育てる。	○これまでに、自然に触れて「すごい。」と感動した経験はあるか。 ◆自然のすばらしさに触れたとき、人はどんなことを感じるのだろう。「自然に感動する心」について考えよう。 ○なぜ吉沢さんはオーロラを見るために、毎年のようにカナダを訪れてきたのだろう。 ○吉沢さんが驚き、腰を抜かしそうになりながら、オーロラを見上げたときの気持ちを想像してみよう。 ◎夢を見ているような気分で空を見上げ続けているとき、吉沢さんはどんなことを感じていたのだろう。 ○あなたが自然の姿に感動した体験と、そのときに感じたことを振り返ってみよう。	□自然などのすばらしさに感動することのよさや、それによって人間の心が豊かになることについての発言や記述が見られたか。 ◇オーロラの写真や動画などの視聴覚教材を見せることで、自分の自然体験と比べながら自然の神秘を感じさせ、考えさせることができたか。	理科	
	32	**オアシスの老人**	A-(3)	向上心、個性の伸長	自分を見つめる	自分のものの見方や考え方、自分の置かれた環境を前向きに見つめ直すことで、自分自身をさらに伸ばしていけることの自覚を通して、充実した生き方を追求しようとする態度を育てる。	○今まで、どんなときに「自分を見つめる」ことがあったか。 ◆「自分を見つめる」ときに、どんな考え方が大切だろう。 ○老人が、二人に正反対の予言をした理由はなんだろう。 ○二人の若者の違いは、どんなところにあるだろう。 ◎「私たちの人生をも左右してしまうような大きな『何か』」とは、なんだろう。 ○いまの自分を見つめて、考えたことをまとめてみよう。	□自分のものの見方や考え方、自分の置かれた環境を前向きに見つめ直す大切さについて考えている発言や記述が見られたか。 ◇他者の意見も参考に、自分の嫌な部分も含めて自分を見つめ直すよう促したうえで、自分の生き方について深く考えさせることができたか。	総合	自立と共生
	33	**私は清掃のプロになる**	C-(13)	勤労	心がこもった仕事	技術を磨くだけでなく、他者を思いやり心を込めて働くことが、自分の仕事の価値向上と充実した生き方につながっていくことの自覚を通して、社会や人々に貢献しようとする実践意欲を育てる。	○社会の中にはどんな仕事があるだろう。空港の仕事には何があるだろう。 ◆「心がこもった仕事」とはなんだろう。 ○新津さんは日本へ来たとき、どんな気持ちだったのだろう。 ○新津さんはどんな思いで、高校でも就職した後も清掃の仕事を続けたのだろう。 ◎新津さんが分かったような気がした「心」の意味とは、どんなものだったのだろう。 ○心を込めて仕事をするとは、どういうことだろう。	□心を込めて仕事をすることが、充実した生き方の追求や、社会や人々に貢献しようとする意欲につながるなどの発言や記述が見られたか。 ◇中心発問の補助発問で揺さぶりをかけることで、心を込めた仕事が自分の仕事の価値向上と社会貢献につながっていることについて深く考えさせることができたか。	総合	自立と共生
3月（2時間）	34	**「肝心」のバスガイド**	C-(16)	郷土の伝統と文化の尊重、 郷土を愛する態度	ふるさとへの思い	郷土のよさだけでなく先人の苦労やつらい歴史も含めて受け継ぐことでよりよい地域社会が形成でき、私たちにもその役割があることを自覚し、郷土を愛し、その発展に努めようとする実践意欲を育てる。	○「ふるさと」と聞いて思い浮かぶものはなんだろう。 ◆「ふるさとへの思い」について考えよう。 ○沖縄を離れたことは、崎原さんにとってどんな意味があっただろう。 ○「肝心」とは、具体的にどんな思いを表したものだろう。 ◎崎原さんの行動を支えているものはなんだろう。 ○自分のふるさととの向き合い方を考えてみよう。	□自分のふるさとに対する再認識や、それを未来へ伝えていく大切さ、郷土の発展のために何ができるかなどに関する発言や記述が見られたか。 ◇問い返しの発問などから自分自身との関わりの中で考えさせることができたか。	社会、音楽、総合	自立と共生、社会参画、伝統と文化

月	教材名		内容項目	主題名	ねらい	主な発問 （◎中心発問、◆学びのキーワード）	評価のポイント （□ねらいについて，◇指導方法について）	教科等との関連	テーマ
	35	**いつわりのバイオリン**	D-(22)　よりよく生きる喜び	よりよく生きる	人間には、自己の弱さや醜さに向き合うことなくしては気づけない自己の強さや気高さがあることの自覚を通して、人間としてよりよく生きようとする心情を育てる。	○バイオリンの製作工程を知っているか。 ◆「よりよく生きる」ために、大切なことはなんだろう。 ○著名なバイオリニストから「あなたの作ったバイオリンで演奏したい。」と言われたとき、フランクはどんなことを考えただろう。 ○納得のいくものができなかったフランクは、ロビンのバイオリンに自分のラベルを貼る。そのとき、どんな思いだっただろう。 ◎ロビンの手紙を読み、フランクは涙を流しながら何を考えていたのだろう。 ○人間は失敗や過ちを犯すことがあるけれど、よりよく生きていくためにはどんなことが大切だろう。	□誰もがもつ人間の弱さや醜さに共感しながら、強さや気高さをもってよりよく生きていこうとする発言や記述が見られたか。 ◇フランクの心の変化に共感させ、人間の弱さや醜さ、強さや気高さを理解させるための適切な発問を示すことができたか。	音楽	